

## 2025年度 経済・経営学会学生研究助成報告書

経営学部 教授 橋場俊展

経営学部で開講している「キャリア特論」の一環として、下記の企業実習並びに最終プレゼンテーションを実施しました。

**企業実習**：2025年8月5日（火）～8月6日（水） 実習先：フジキカイ、ゼネラルパッカー

**最終プレゼンテーション**：2025年9月1日（月）14:00～ 於：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南 S-401 教室

### <企業実習>

**1日目：フジキカイを知る（フジキカイ）**

**日時**：2025年8月5日（火）9:00～18:00 **実施場所**：フジキカイ

#### 活動内容

8:30 に最寄り駅で集合し、フジキカイ送迎バスで同社に移動後、ラジオ体操を行ってから午前の活動に着手しました。具体的には、近所のドン・キホーテに出向き、指示された形状で包装された商品を購入するというグループワークです。学生たちは楽しみながら多様な包装の仕方があることを理解できました。

お昼休みは、同社の食堂で美味しい昼食をご馳走になりました。また、このお昼休みの時間を利用して一部の学生は、最終プレゼンテーションに向けてのインタビューを行いました。午後からは、フジキカイの工場見学を行った後、改めて包装についてのレクチャーを受けたり、遠隔で他大学の学生と交流したりするなどして過ごし、最後は与えられた課題にグループで取り組みました。前期中から共に活動してきたグループではありますが、改めて結束力が強まったように見受けられました。

#### 学びと感想

企業実習に伺うことが初めてだったので、とても良い経験になりました。働くことをイメージすることができたことから、就職活動に役立てることができそうです。包装機械業界トップとされる企業だけあって、会社の清潔さ、雰囲気の温かさ、福利厚生の実感ぶりに感銘を受けました。工場内に最新のロボットや機械が設置されていることから、日々顧客のために努力されていることも理解できました。

**2日目：ものづくりを知る（企業見学）**

**日時**：2025年8月6日（水）9:00～18:00 **実施場所**：ゼネラルパッカー、フジキカイ

#### 活動内容

午前中は、ゼネラルパッカーにお邪魔し、同社の製品や技術などについてお話しいただいた後、工場を見学させていただきました。フジキカイとは異なる包装方式の機械を主力製品としており、その機械によって包装されている食品は多様で、どれも身近なものばかりでした。午後からはフジキカイに移動し、営業担当者2名から、営業の仕事、ご自身のキャリア、包装が担っている機能など、様々なお話をいただいた上で質疑応答を行いました。フジキカ

イ様にご用意いただいた活動を終えると、学生たちは企業実習で得られた情報を整理するとともに、それらを踏まえながら最終プレゼンテーションに向けての話し合いを行いました。

### 学びと感想

ゼネラルパッカーを訪問し、同じ業界ながら得意とする製品や規模が異なることに驚きました。その後、営業部の方々から実際の取引に関するお話を聞いて、将来自分もお客様に喜んでもらえるやりがいを感じられるような仕事に就きたいと思いました。また、グループごとに最終プレゼンテーションの話し合いを行う時間が与えられ、その時間を利用してアンケートを実施しました。皆さん親切に協力していただけ嬉しかったです。アンケート結果をしっかりと分析し、プレゼンテーションに備えたいと思います。

### 実習総括

- ・2日間の企業実習で、包装業界企業を訪問し、社員の方々が働く姿や機械の動きなど実際の現場を見たことで、仕事の大変さややりがいをよりリアルに感じることができました。
- ・企業実習では、実際に職場や機械を見ることで、その企業ならではの強みを直接感じることができました。これまで存在を知らなかった業界ですが、それぞれの企業が自社の強みを活かし、棲み分けをしつつ時にはお互いに助け合いながら包装業界を支えていることを知り、視野が広がりました。

### <最終プレゼンテーション>

日時：2025年9月1日 14:00～16:00 会場：共通講義棟南 S-401 教室

### 概要

①「BtoB 製造業の業界は一般的に学生に限らず知名度がなく、特に新卒採用において大きなビハインドを強いられる。これらを打破し、業界の知名度向上のためにはフジキカイ、あるいは業界として何をすべきか。」

②「フジキカイ採用では現在"うっかりうまくいく"をテーマにスポンサー活動をいくつか行っており、採用ブランディング、企業ブランディングを行っている。"うっかりうまくいく"ために追加で支援すべきコミュニティや団体と、そのコミュニティ（団体）とのコラボレーション方法を提案せよ。」

今年度キャリア特論の受講生は、4グループに分かれ、フジキカイから与えられた上記2つの課題に、それぞれ2グループが取り組みました。最終プレゼンテーションでは各グループが、4月から議論・調査し準備を進めてきた成果に、企業実習で得られた情報を反映させる形で提案を行いました。

会場には、フジキカイをはじめとする包装機械業界関係者に加え、受講者が所属するゼミの担当教員も訪れ、プレゼンテーションに対して質問やコメントをしてくれました。

どのグループも力のこもったプレゼンテーションを行ってくれましたが、FREEDOM名古屋で開催されるフェスに出店し、うちわやおみくじを配布することで「遊びながら、うっかりフジキカイを知る」機会を設けるというアイデアを発表した「こっけいちゃんず」が最優

秀グループに選出されました。

#### **学びと感想**

・今までの成果を発揮することができました。同じ課題の提示であっても、グループごとに様々な提案があり、どの提案も魅力的であったと感じました。

・本番では緊張もありましたが、実習で学んだことを自分の言葉で発表できたことに達成感がありました。他のグループの発表も刺激になり、さまざまな視点から物事を捉える大切さを学びました。